

2019年12月期 決算補足説明資料

国際石油開発帝石株式会社

2020年2月12日



注意事項

INPEX

当プレゼンテーションは、当社の計画と見通しを反映した、将来予想に関する記述に該当する情報を含んでおります。かかる将来予想に関する情報は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因が内在しております。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する情報に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。かかるリスク、不確実性およびその他の要因には下記のものが含まれますが、これらに限られるものではありません。

- 原油および天然ガスの価格変動及び需要の変化
- 為替レートの変動
- 探鉱・開発・生産に関連するコストまたはその他の支出の変化

当プレゼンテーションに掲載される情報(将来予想に関する情報を含む)を、その掲載日後において、更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

	19年3月期 (調整後実績値)	19年12月期 (2019年4月-12月)	増減	増減率
売上高 (億円)	8,001	10,000	1,998	25.0%
原油売上高	6,751	7,640	888	13.2%
天然ガス売上高(LPG含む)	1,127	2,230	1,103	97.8%
その他	122	128	6	5.0%
営業利益 (億円)	4,136	4,986	849	20.5%
経常利益 (億円)	4,456	5,110	654	14.7%
親会社株主に帰属する 純利益 (億円)	523	1,235	712	136.1%
1株当たり純利益 (円)	35.84	84.61	48.77	136.1%

期中平均株式数(連結)2019年12月期 1,460,200,987株

期中平均油価(Brent) (\$/bbl)	73.13	64.27	△ 8.86	△ 12.1%
期中平均為替 (¥/\$)	111.15	108.66	2円49銭円高	2.2%円高

原油売上高

	19年3月期 (調整後実績値)	19年12月期 (2019年4月-12月)	増減	増減率
売上高(億円)	6,751	7,640	888	13.2%

販売量(千bbl)	85,138	106,950	21,812	25.6%
海外平均単価(\$/bbl)	71.56	65.61	△ 5.95	△ 8.3%
国内平均単価(¥/kl)	54,273	45,936	△ 8,337	△ 15.4%
平均為替(¥/\$)	110.76	108.88	1円88銭円高	1.7%円高

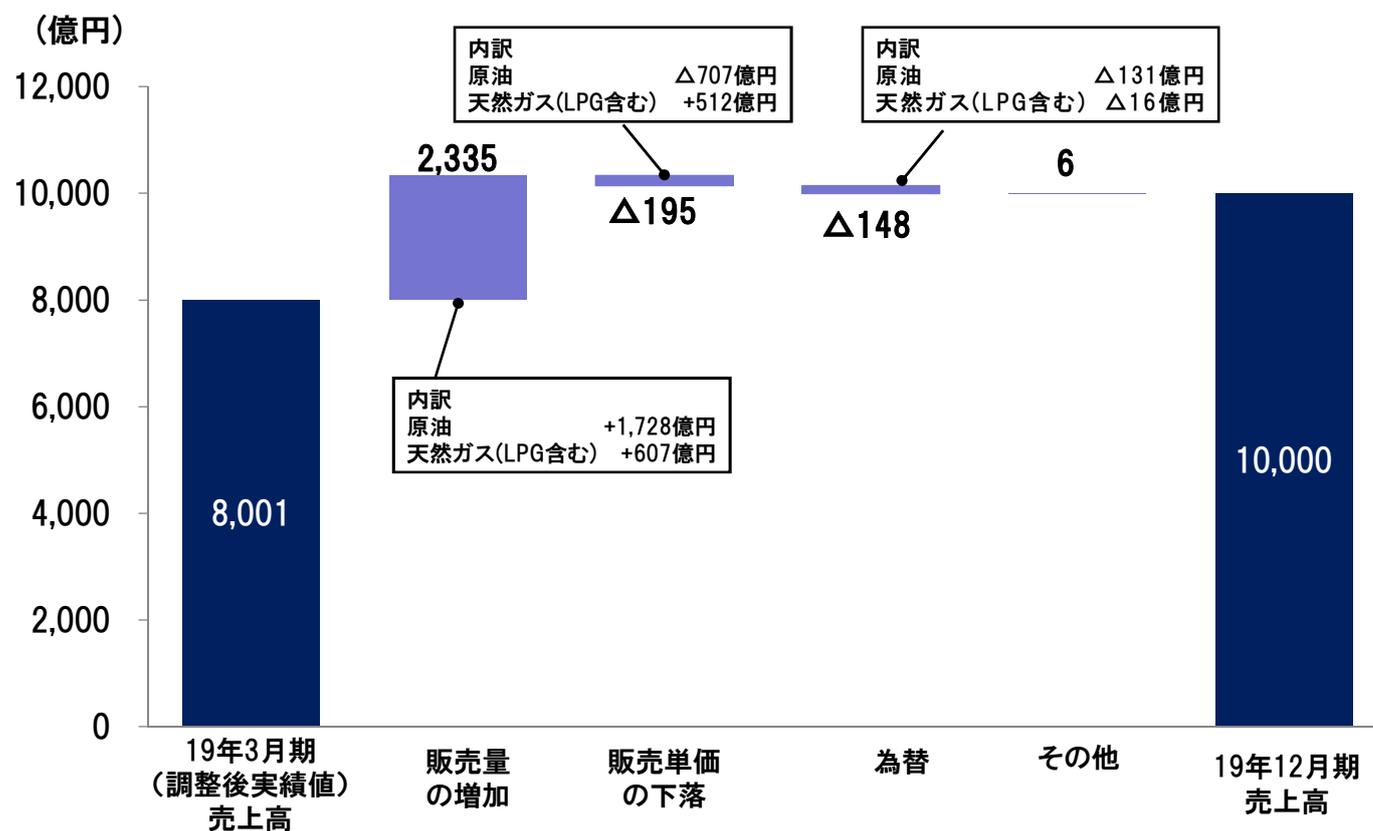
地域別販売量(千bbl)	19年3月期 (調整後実績値)	19年12月期 (2019年4月-12月)	増減	増減率
日本	589 (93.6千kl)	499 (79.4千kl)	△ 89 (△14.2千kl)	△ 15.1%
アジア・オセアニア	3,278	14,008	10,730	327.3%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	11,167	11,272	105	0.9%
中東・アフリカ	69,175	79,147	9,972	14.4%
米州	930	2,024	1,094	117.7%
合計	85,138	106,950	21,812	25.6%

	19年3月期 (調整後実績値)	19年12月期 (2019年4月-12月)	増減	増減率
売上高(億円)	1,115	2,199	1,084	97.2%
販売量(百万cf)	157,925	345,182	187,257	118.6%
海外生産分平均単価(\$/千cf)	2.94	4.45	1.51	51.4%
国内分平均単価(¥/m ³)	51.65	53.27	1.62	3.1%
平均為替(¥/\$)	109.85	108.63	1円22銭円高	1.1%円高

地域別販売量(百万cf)	19年3月期 (調整後実績値)	19年12月期 (2019年4月-12月)	増減	増減率
日本	57,097 (1,530百万m ³ *)	56,242 (1,507百万m ³ *)	△ 855 (△23百万m ³ *)	△ 1.5%
アジア・オセアニア	58,181	262,903	204,723	351.9%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	7,424	6,720	△ 704	△ 9.5%
中東・アフリカ	-	-	-	-
米州	35,223	19,317	△ 15,906	△ 45.2%
合計	157,925	345,182	187,257	118.6%

*1m³当たり41.8605MJ

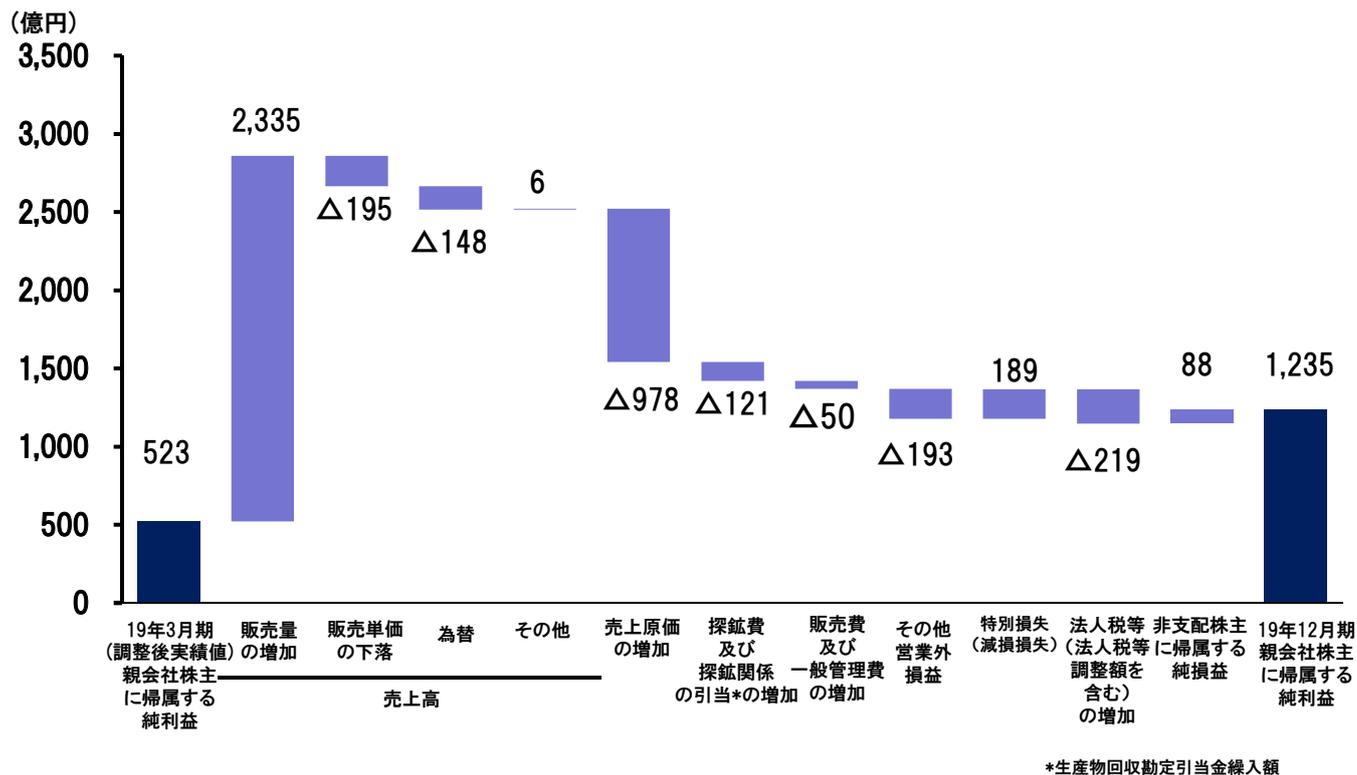
2019年12月期 売上高 増減要因分析



(億円)	19年3月期 (調整後実績値)	19年12月期 (2019年4月-12月)	増減	増減率	
売上高	8,001	10,000	1,998	25.0%	販売量の増加 +2,335 販売単価の下落 △195 為替 △148 その他 +6
売上原価	3,268	4,247	978	29.9%	原油売上原価: 2,977 (増減) +460 天然ガス売上原価(注): 1,173 (増減) +510 (注)LPGを含む。
売上総利益	4,733	5,753	1,019	21.5%	
探鉱費	35	154	119	338.5%	
販売費及び一般管理費	561	612	50	9.1%	
営業利益	4,136	4,986	849	20.5%	主な要因 受取補償金 (増減△75)
営業外収益	523	447	△ 75	△ 14.4%	持分法による投資利益 (増減+83)
営業外費用	203	323	120	59.2%	受取利息 (増減△44)
経常利益	4,456	5,110	654	14.7%	
特別損失(減損損失)	197	7	△ 189	△ 96.0%	主な要因 支払利息 (増減+104)
法人税等合計	3,637	3,857	219	6.0%	
非支配株主に帰属する純損益	98	10	△ 88	△ 89.7%	
親会社株主に帰属する純利益	523	1,235	712	136.1%	

営業外収益・費用

(億円)	19年3月期 (調整後実績値)	19年12月期 (2019年4月-12月)	増減	増減率
営業外収益	523	447	△ 75	△ 14.4%
受取利息	68	24	△ 44	△ 64.9%
受取配当金	24	32	8	34.2%
投資有価証券売却益	-	49	49	-
持分法による投資利益	150	233	83	55.4%
受取補償金	75	-	△ 75	△ 100.0%
為替差益	36	24	△ 11	△ 31.3%
その他	168	83	△ 85	△ 50.6%
営業外費用	203	323	120	59.2%
支払利息	114	218	104	91.3%
生産物回収勘定引当金繰入額	28	31	2	8.1%
投資有価証券評価損	-	34	34	-
その他	59	38	△ 21	△ 35.8%



貸借対照表

(億円)	19年3月期末	19年12月期末	増減	増減率
流動資産	4,577	4,198	△ 379	△ 8.3%
有形固定資産	22,789	22,753	△ 36	△ 0.2%
無形固定資産	5,202	5,353	151	2.9%
生産物回収勘定	5,680	5,683	3	0.1%
その他	10,385	11,180	794	7.6%
生産物回収勘定引当金	△ 700	△ 668	31	△ 4.5%
資産合計	47,935	48,499	564	1.2%
流動負債	3,720	4,014	294	7.9%
固定負債	11,639	11,513	△ 126	△ 1.1%
純資産	32,575	32,971	395	1.2%
(うち非支配株主持分)	2,511	2,564	52	2.1%
負債・純資産合計	47,935	48,499	564	1.2%
1株当たり純資産額 (円)	2,058.95	2,082.43	23.48	1.1%

イクシス下流事業会社(持分法適用)の要約財務情報(100%ベース、内当社株式比率は66.245%)

・流動資産	1,304億円
・固定資産	3兆7,200億円
・総資産	3兆8,504億円

※固定資産にはFID前投資、借入金の支払利息分等が含まれる

うち、長期・短期借入金の合計1.1兆円。
これに、オフバランスのイクシス下流事業会社分を加えた当社のネット借入金概算(19年12月末)は約2.3兆円。

株主資本合計 +849億円

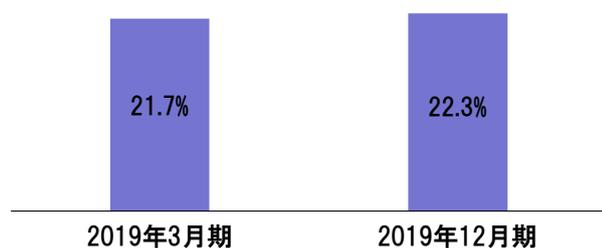
その他の包括利益累計額△506億円

・繰延ヘッジ損益	△244億円
・為替換算調整勘定	△288億円

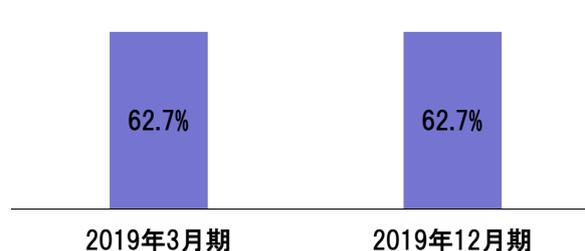
(億円)	19年12月期	(ご参考) 19年3月期
税金等調整前当期純利益	5,102	4,940
減価償却費	1,356	1,068
減損損失	7	252
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	322	331
生産物回収勘定(非資本支出)の増減額(△は増加)	△ 54	46
法人税等の支払額	△ 3,374	△ 3,880
その他	△ 613	△ 372
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,747	2,385
有形固定資産の取得による支出	△ 1,097	△ 2,107
投資有価証券の取得による支出/売却による収入	21	△ 1,047
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△ 366	△ 316
長期貸付けによる支出/回収による収入	△ 1,084	△ 2,624
権益取得による支出	△ 358	△ 1,078
その他	△ 1	353
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,887	△ 6,820
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 486	4,051
現金及び現金同等物の期末残高	1,737	2,396

財務指標

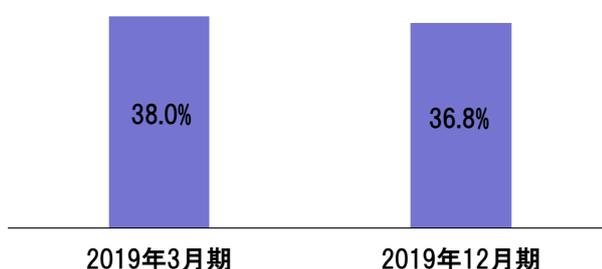
純有利子負債／使用総資本(ネット)*



自己資本比率**



D/Eレシオ***



* 純有利子負債／使用総資本(ネット) = (有利子負債 - 現金及び預金) / (純資産 + 有利子負債 - 現金及び預金)
 ** 自己資本比率 = (純資産 - 非支配株主持分) / 総資産
 *** D/Eレシオ = 有利子負債 / (純資産 - 非支配株主持分)

前提	上期(1-6月)	下期(7-12月)	通期
Brent 油価(\$/bbl)	60.0	60.0	60.0
為替レート(円/US\$)	110.0	110.0	110.0

通期	2019年12月期 (実績)	2019年12月期 (調整後実績※)	2020年12月期 (予想)	増減	増減率
売上高 (億円)	10,000	11,712	12,040	328	2.8%
営業利益 (億円)	4,986	5,592	4,990	△602	△10.8%
経常利益 (億円)	5,110	5,846	5,360	△486	△8.3%
親会社株主に帰属する純利益 (億円)	1,235	1,673	1,450	△223	△13.3%

第2四半期累計

通期	2019年12月期 (実績)	2019年12月期 (調整後実績※)	2020年12月期 (予想)	増減	増減率
売上高 (億円)	5,752	5,631	6,060	429	7.6%
営業利益 (億円)	2,807	2,691	2,570	△121	△4.5%
経常利益 (億円)	2,711	2,707	2,720	13	0.5%
親会社株主に帰属する純利益 (億円)	694	824	700	△124	△15.1%

1株当たり配当金(円)	第2四半期末	12.0	18.0
	期末	18.0	18.0
	年間	30.0	36.0

※2019年度(2019年12月期)は変則決算のため、2019年度(2019年12月期)を同一期間(12ヶ月)に調整(第2四半期累計は2019年1月～6月の期間に調整)。詳細はP.15ご参照。2020年12月期の配当基準日は、中間配当が2020年6月末、期末配当が2020年12月末。

2020年12月期(12ヶ月決算) 販売量・投資額(予想)

	2019年12月期 (実績)	2019年12月期 (調整後実績※)	2020年12月期 (予想)	増減	増減率	
販売量	原油 (千bbl) ¹	106,950	122,315	128,712	6,397	5.2%
	天然ガス (百万cf) ²	345,182	420,109	493,815	73,707	17.5%
	うち海外分	288,940	340,034	410,601	70,568	20.8%
	うち国内分	56,242 (1,507百万m ³)	80,075 (2,145百万m ³)	83,214 (2,229百万m ³)	3,139 (84百万m ³)	3.9%
	LPG (千bbl) ³	412	412	570	158	38.3%
	2019年12月期 (実績)	2019年12月期 (調整後実績※)	2020年12月期 (予想)	増減	増減率	
開発投資額等 ⁴ (億円)	2,217	3,222	2,680	△542	△16.8%	
探鉱投資額 (億円)	188	260	300	40	15.4%	
その他 (億円)	27	35	30	△5	△14.3%	
探鉱費および 探鉱関連引当額 ⁵ (億円)	探鉱費 154 探鉱関連引当額 31 185	探鉱費 235 探鉱関連引当額 19 255	探鉱費 255 探鉱関連引当額 45 301	46	18.0%	
うち非支配株主持分負担額 ⁶ (億円)	30	33	79	46	139.4%	

注) 1 国内原油および石油製品販売量の換算係数として1kl=6.29bblを使用
2 国内天然ガス販売量の換算係数として1m³=37.32cfを使用
3 国内LPG販売量の換算係数として1トン=10.5bblを使用
4 開発投資額にはイクシス下流事業、権益取得支出を含む
5 損益計算書の生産物回収勘定引当金繰入額+探鉱事業引当金繰入額のうち探鉱関連分
6 非支配株主による増資見合い分等

※2019年度(2019年12月期)は変則決算のため、2019年度(2019年12月期)を同一期間(12ヶ月)に調整。詳細はP.15ご参照。

■ 油価・為替変動の2020年12月期 親会社株主に帰属する当期純利益に与える影響額 (注1)

油価1ドル上昇(下落)した場合(注2)	<p>期初時点: +65億円(△65億円)</p> <p>以下の通り、期中に変化します。</p> <p>第2四半期期初時点: +45億円(△45億円)</p> <p>第3四半期期初時点: +25億円(△25億円)</p> <p>第4四半期期初時点: +10億円(△10億円)</p>
為替(円/US\$)1円 円安(円高)になった場合(注3)	+22億円(△22億円)

- (注1) 原油価格(Brent)の期中平均価格が1ドル上昇(下落)した場合、為替が1円円安(円高)になった場合の、期初(2020年1月)時点における2020年12月期の当期純利益に対する影響額を試算したものです。当年度期初時点における財務状況を基に試算したものであり、あくまでも参考値であること、また影響額は、生産量、投資額、コスト回収額などの変動により変わる可能性があります。加えて油価及び為替の水準により、常に同じ影響額になるとは限らない点にご留意ください。
- (注2) 油価変動が当期純利益に与える影響であり、原油価格(Brent)の期中平均価格の影響を受けます。尚、各四半期期初時点において、販売価格の一部は確定済のため、当該販売価格の確定割合を考慮し、下記の通り、センシティブティの四半期内訳を、試算しております。
- ✓ 第1四半期期初時点: +65億円 (第1四半期: +10億円、第2四半期: +15億円、第3四半期: +20億円、第4四半期: +20億円)
 - ✓ 第2四半期期初時点: +45億円 (第1四半期: ----、第2四半期: +10億円、第3四半期: +15億円、第4四半期: +20億円)
 - ✓ 第3四半期期初時点: +25億円 (第1四半期: ----、第2四半期: ----、第3四半期: +10億円、第4四半期: +15億円)
 - ✓ 第4四半期期初時点: +10億円 (第1四半期: ----、第2四半期: ----、第3四半期: ----、第4四半期: +10億円)
- (注3) 為替変動が当期純利益に与える影響であり、期中平均為替レートの影響を受けます。尚、外貨建て資産と外貨建て負債の差から発生する為替評価損益に係るセンシティブティ(前期末と当期末の期末為替レートの差の影響を受ける)は、ほぼ中立化しております。

決算期(事業年度の末日)の概要説明

- 決算期を3月31日から12月31日に変更。
- 決算期変更の経過期間となる2019年12月期(2019年度)は、2019年4月1日から2019年12月31日までの9ヶ月決算となる。
- 2019年12月期と比較するため、9ヶ月に調整した2019年3月期の数値を「2019年3月期調整後実績値」、2020年12月期と比較するため、12か月に調整した2019年12月期の数値を「2019年12月期調整後実績値」とする。財務報告数値(決算短信等に記載の数値)、調整後実績値(注1)の対象は以下の通り。

<財務報告数値(決算短信等に記載の数値)>

	2018年				2019年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
当社および仮決算子会社等(注2)	2019年3月期				2019年12月期			
12月決算子会社(注3)	(2018年度)				(2019年度)			

<2019年12月期と比較する2019年3月期調整後実績値(注1)>

	2018年				2019年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
当社および仮決算子会社等(注2)	2019年3月期				2019年12月期			
12月決算子会社(注3)	調整後実績値				(2019年度)			

<2020年12月期と比較する2019年12月期調整後実績値(注1)>

	2019年				2020年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
当社および旧仮決算子会社等	2019年12月期				2020年12月期			
旧12月決算子会社	調整後実績値				(2020年度)			

- (注1) 調整後実績値は、監査法人による監査は受けておらず、比較のための参考値。
- (注2) 当社、主な国内連結子会社、海外プロジェクトの仮決算子会社。仮決算子会社とは決算日は12月31日であるが、連結決算に与える影響が相対的に大きい。3月31日に組み替えて決算を行った子会社。
- (注3) 決算日が12月31日の子会社。2019年12月期は9ヵ月決算であるが、12月決算子会社の決算は2019年1~12月の12ヵ月分が連結される。